

関西芸術座 新型コロナウイルス感染予防ガイドライン 学校公演用

I 本番当日まで

- ①当日会場へ赴くキャスト・スタッフは本番2週間前から毎日検温いたします。
- ②発熱などの症状のあるキャストがいる場合、PCR検査を行い、ご報告・ご相談致します。
- ③劇団員は「新型コロナウイルス接触確認アプリ cocoa」に登録をしています。

II 本番当日・搬入・仕込み時

- ①会場に入館する前に、手指のアルコール消毒を実施致します。
- ②2週間前から当日までの体温チェック表を主催者様に提出致します。
- ③キャスト・スタッフは仕込みの間、マスクまたはフェイスシールドを着用いたします。
- ④紫外線照射器とアルコール消毒液にて、小道具・衣装の消毒を行います。
- ⑤サーキュレーターを持参し、楽屋と舞台袖の換気を致します。
- ⑥手指の消毒を随時行います。
- ⑦客席への出入りは必要最低限で行います。

III 上演中

- ①スタッフはマスクまたはフェイスシールドを着用します。
- ②キャストは袖に入るとき、随時手指消毒を行います。舞台袖に消毒液・サーキュレーターを設置します。状況においては、役者もフェイスシールドを着用します。

IV 終演後

- ①花束贈呈に関しまして、感染予防のために実施致しません。
- ②交流会に関しまして、後日オンラインで行うことも可能です。お気軽にご相談ください。
- ③撤収の際、全員がマスク・フェイスシールドを着用します。
- ④退館時も検温致します。

V 主催者様へのお願い

- ①会場へ入場される際は、手指消毒・マスクの着用をお願いいたします。
- ②体調のすぐれない生徒さんがいらっしゃる場合はご報告お願いいたします。
- ③ご利用の会場によっては、ロビーが混雑しないような入場方法を取っていただきますようお願い致します。
- ④生徒さんが座られるお席は、ご利用会場の利用規約に従ってください。
- ⑤楽屋はソーシャルディスタンスを保てるお部屋をご用意ください。

VI 日程に関して

状況によって延期の判断をしないといけない場合、主催者様との話し合いのうえで決定致します。日程に関しては年度内又は次年度への延期とし、話し合いのうえで日程を決定します。